柑 橘

有田市営農センター　寺杣 公志

収穫期を迎えて

収穫期を迎え、みかんの仕上がりはいかかでしょうか。

本年は、特に裏年傾向の樹や早期に摘果を実施した樹と、後期に摘果割合を高めた園地で、果実様相の違いが顕著に表れています。前者の場合は、日焼け果の発生量は多く、仕上摘果時点で大玉果に仕上がっていることから摘果が出来ない状態で着果重量が多くなり、さらに果実品質も劣る状態ではないでしょうか。

このように、夏期に長期の乾燥が続き、高温で集中的に降雨するような気象は、本年のことだけではなく、これからも続くと思われ、日焼け果・果実品質の低下など高品質果実を生産するのが難しくなっていくでしょう。

この状況への対策として、高温抵抗性付与のバイオスティミュラント資材や日焼け軽減のカルシウム資材など、様々な資材が販売されていますが、その効果を上回る外的要因（異常気象）の影響により、思った効果が得られていないのも事実です。

そのため、各種資材を活用し外的要因に【抗う】のではなく、今一度立ち返り基本的な植物生理に【沿う】栽培管理が重要であると考えられます。

みかんの樹からすれば「粗摘果」「仕上摘果」「収穫」と自身から果実が外されることに違いはありませんが、時期により反応が違います。早生の場合、8 月中下旬までは果実が上向きで果皮が粗い状態であり【成長期】と言えます。以降は、肥大に伴い果実が垂れ下がり果皮が滑らかになる【成熟期】。成長期の段階で摘果を実施することは、成長方向へのきっかけを与え、成熟と果実の下垂が遅れ、日焼け果の発生も多くなります。

面積が多い生産者では、管理上早期から摘果する必要性が高いのも実際ですが、高温傾向になった現在は、より後期に割合を高め摘果することが重要であり、実際の環境に【沿う】栽培管理であると言えます。

収穫作業

収穫にあたっては、定期的に果実分析を行い、着色・糖度をチェックしながら品質基準に達した果実を収穫するよう心がけましょう。

さらに、12 月に入ると、外なりの果実は降雨や降霜の影響を受け、浮皮や痛みが発生しやすくなります。熟度と品質をよく考慮し、成熟が早い外なり果から順に採果するなど、2 ～ 3 回に分けて分割採果を行い、果実品質の均一化を図りましょう。

また、貯蔵中の腐敗果発生を防ぐため、採果の際はハサミ傷やホゾ高に十分注意しましょう。

果実選別の徹底

腐敗果の混入及び出荷先での腐敗は、市場・消費者の信頼を失い、有田みかんのブランドイメージの悪化に繋がります。

選果台をできるだけ明るくし、特に果実の痛み・腐敗果に注意し、家庭選別を徹底しましょう。

また、選果時の衝撃を出来るだけ少なくし、果実を丁寧に取り扱いましょう。

収穫後の樹勢回復対策

高品質生産のために実施した、マルチ資材の被覆やフィガロン乳剤散布の影響による樹勢の低下が懸念されますので、収穫後速やかに即効性肥料を窒素成分で10aあたり10kg程度施用しましょう。

また、気温の高い日を選び、尿素の500倍を7～10日間隔で3回程度葉面散布しましょう。

病害虫防除

薬剤および倍数は「2025年柑橘類防除基準」を参考にしてください。

●貯蔵病害

収穫前には貯蔵病害薬剤の散布を徹底してください。

ポイント

すでに散布は行っていると思いますが、収穫期が長期にわたる場合は、収穫の中休みに再度防腐剤の散布を行うことも重要です。

— 繋がる街の情報局 —

Arida Network

負けん気で前向きに1日1日を過ごす

SENIOR

有田川町徳田 竹本（たけもと） 清（きよし）さん

毎日、新聞を読むのが楽しみな竹本さん。若い頃は色んな所に旅行にいって楽しい時間を過ごしたそうです。

現在、午前中は息子さんの経営しているスーパーに顔を出してお客様と会話をします。午後からは経済の流れを知っておくため、約三時間かけて新聞をすべて読んでいるそうです。今でも商売の事を考えているそうで、色々な事に負けん気の気持ちを持ち、前向きに1日1日を過ごすことが元気の秘訣だと話してくれました。

記事=吉備支店　西﨑 量子

ペロっと出た舌が可愛さ満点！

PET

ペコちゃん

有田市千田 中尾（なかお） 博征（ひろゆき）さん

今年1月に中尾家にやってきたチワワのペコちゃん。17年間寄り添った愛犬が亡くなり寂しく思っていた時、娘さんから保護犬を迎えてはどうかと勧められたことをきっかけに譲渡会で出会いました。

舌がペロっと出ているところが魅力的で、不二家のペコちゃんに似ているところから名づけられました。その姿に魅せられて家族に迎えることに決めたそう。

小さな音でもビックリしてケージへ逃げ込んでしまう内気な性格の女の子です。いつも着ている可愛らしい服はすべて中尾さんの娘さんの自作です。

そんなペコちゃんの存在は「家族みんなの癒しです。大切な家族です。」と語ってくれました。

記事=箕島支店　木澤 江里奈

色んな人と繋がる楽しみ！

HOBBY

有田川町清水 仲上（なかうえ） まゆみさん

今年の4月から子供が一人暮らしを始め時間の流れがゆっくりになり、色んな事に興味を持ち始めたのがきっかけで、以前体験した事もあるハーバリウムや耳つぼジュエリーをやってみようと思ったそうです。

それぞれ講習をうけ資格を取得した仲上さん。好きなことに取り組むことができ一つ一つ作品が出来上がった時の達成感があり、人との繋がりが広がる過程が楽しいそうです。ハーバリウムと耳つぼに出会ったことが、私をいろんな人たちに出逢わせてくれる存在になりました、と話してくれました。

ハーバリウムのカスタムボールペンなど、いろんなお店に置いてみたいと思ってもらえる作品を作り続けたい。耳つぼ施術もしみず温泉で定期的に予定をしているので、是非体験しに来てくださいとおっしゃっていました。

記事=清水支店　保田 恵奈

距離感が大切

COUPLE

有田川町小川　岩本（いわもと） 哲男（のりお）さん・多賀子（たかこ）さん

ノーちゃん、たかこと呼び合うお二人はお見合いで知り合いました。3人の子供に恵まれました。元気が良すぎるぐらいの活発な子供たちで、特に長男のいたずら好きには、よく困らされていたそうです。子育ての時期は哲男さんが仕事に忙しく、家庭で過ごす時間は限られていたそうです。その分、子どもたちとしっかり向き合ったので、強い絆が築けたと多賀子さん。また、哲男さんのアウトドアが趣味だったため、家族でいろんなところへ出かけキャンプを楽しんだそうです。「いろんな場面で子供たちが緩衝材となって楽しく過ごせた」と話してくれました。

記事=金屋支店

子育て楽しんでいます!!

MOTHER

湯浅町湯浅　北山（きたやま） あいりさん・八雲（やくも）くん

子供の様々な心境の変化を受けとるためにできる限りスキンシップ（背中をさわったり、抱っこしたり）を心掛けることで、言葉で表現できない感情にも寄り添うことができるように感じます。食事も季節ごとの行事に関心をもってもらえるように旬の食材、素材のおいしさを活かした料理を試行錯誤しながら頑張っています。

家族円満の秘訣は、「〝悲しい　嬉しい　腹が立つ　楽しい〟などの感情を出来る限り言葉にして家族間で伝え合うようにしています。分かりやすく相手に伝えることでお互い理解しあえているのかな(笑)」と照れながら話してくれました。

記事=湯浅支店　栗原 真由美

なな葉（は）ちゃん 令和7年3月12日生まれ

BABY

パパ&ママ　有田市宮原町　九鬼（くき） 巧（たくみ）さん・友梨恵（ゆりえ）さん

産まれも今も大きめなな葉さん♪
パパとママよりも大きくなって、
目指せ！トップアスリート♪
これからもいっぱい楽しいことしようね！

担当=宮原支店　平松 依里子

ファーマーズマーケット

ありだっこ

15周年感謝祭

オープン以来、FMありだっこは組合員や消費者の皆さま、地元生産者の出荷者さまに支えられ、15周年を迎えることができました。日頃の感謝を込めた周年感謝祭を開催し、朝からたくさんの方々が開店待ちをしてくれていました。新鮮野菜やお米の特別販売、ゆら早生の試食・販売、有田みかんグミ・ゼリーの試食・販売などを開催しました。有田みかん大使もミカンのPRに訪れ、じゃんけん大会をおこないました。大人から子どもまで大勢の方々に参加していただき、大変盛り上がりました。

ありだ地域本部　第２回・第３回

ちゃぐりん キッズスクール
大地の恵みが絆をつなぐ

ちゃぐりんキッズスクールでは、第2回と第3回のカリキュラムを開催しました。

第2回は「野菜の種まき」と「看板作り」に挑戦。営農指導員の指導を受けながら、子どもたちは一生懸命に種をまきました。看板作りでは、チームごとに個性あふれる絵柄を描き、畑を彩る楽しい看板が完成しました。

第3回は「有田みかん」と「防災」をテーマに学習しました。まずAQ選果場を訪れ、みかんの選果作業を見学。その後、防災講座では簡易トイレの作成や防災食づくりを体験し、暮らしに役立つ知識を楽しく学びました。

第２回

第３回